

(2) 2022 年度 出版助成募集要項

公益財団法人 窓研究所

目的	新規性、独創性が高く、学術的、社会的に広がりのある国内未刊行の書籍・図版（以下 出版物）を募り出版に対する助成を行うことで、建築文化の発展に寄与することを目的とします。
申請資格	以下の全てを満たす者 1. 出版物の著者・翻訳者である個人もしくはグループ （法人での申請は不可とする） 2. 申請時点で当財団の出版助成を受けていないこと
助成対象	以下の全てを満たす出版物 1. 建築文化に関連する、新規性、独創性が高く、学術的、社会的に広がりのある国内未刊行の書籍・図版 2. 助成決定後 2 年以内に発行予定 ※出版社からの確約書提出必須 3. 出版後に公共図書館への寄贈や一般流通を行う計画がある
助成金の用途	出版物の直接生産費（編集費、翻訳費、デザイン費、組版費、製版費、刷版費、印刷費、用紙費、製本費、電子化費） ※間接生産費（宣伝・広告費、販売・営業費、印税、送料・保管料、組織の運営・管理費）、および執筆の為の研究・調査費には使用できません。
助成金額	<u>出版完了時点の精算額をもとに</u> 下記金額が上限となります。 1. 新たに出版物を制作する場合は、出版総額（直接生産費、間接生産費）の 1/2 まで。ただし 100 万円を超える場合は、100 万円を上限とします。 2. 図書を翻訳して出版を行う場合は、出版総額（直接生産費、間接生産費）の 2/3 まで。ただし 200 万円を超える場合は、200 万円を上限とします。 3. 申請時の印刷見積りと出版完了時の精算額にて、下記「助成金の用途」の金額に乖離が発生した場合は助成金額が変動することがあります。 ※審査結果によっては申請に対して減額する場合があります。 ※出版完了後に日本円にて一括で出版社の指定口座へ振り込みます。
助成件数	3 件程度
申請方法	1. 当財団ウェブサイトより「募集要項」、「申請書」および「出版確約書」をダウンロードしてください。 2. 申請に必要な書類に日本語で記入し、PDF の形式で保存してください。 3. 「助成申請システム」より「マイページ」を取得してください。 4. 「マイページ」より、必要事項の入力と「申請書」「出版確約書」の提出を行ってください。付属資料として、「近年の活動」に関する資料の提出も可能です。 【募集期間】：2022 年 9 月 1 日～2022 年 10 月 21 日 14:59 まで ※締切後は受付いたしかねますので、早めのご申請をお願い致します。

<p>報告義務 及び 提出書類</p>	<p>出版完了報告 当財団の指定する所定の出版完了報告書、印刷・製本会社発行の請求書等の提出と 図書5部を資料として当財団に寄贈してください。 ※上記以外にも当財団との打合わせや進捗状況の報告、資料提出等をお願いする ことがあります。</p>
<p>成果の扱い</p>	<p>1. 当財団の助成による成果に基づいた特許、実用新案の出願や、成果物に係る著作 権について、当財団は権利を主張しません。 2. 助成を受けた出版物のしかるべき箇所に、当財団の助成による出版である旨の明 記をお願いします。</p>
<p>結果通知 及び 助成金交付</p>	<p>2022年10月21日：公募〆切 2023年1月下旬：採択結果通知 2月：面談、覚書の締結、助成金交付決定通知書の送付 出版完了後1か月以内：助成金振込 ※採択結果はマイページまたは電子メールにてお伝えいたします。 ※選考の経緯、結果等に関するお問い合わせには一切回答いたしません。</p>
<p>個人情報の取 り扱い</p>	<p>申請書にご記入いただいた個人情報は、選考、選考結果および助成事業の通知のた めに使用し、これ以外の目的に使用しません</p>
<p>その他</p>	<p>1. 申請書は日本語にて記入をお願いします。 2. 採択された結果並びに、途中経過、出版完了報告書、刊行後の出版物のタイト ル・概要等の情報に関しては、当財団ホームページに掲載することがありま す。 3. 助成に際して、申請内容の変更および中止の場合の対応や、申請者が反社会的 勢力でない旨等を記載した覚書を締結させていただきます。 4. 申請内容から変更や中止等が生じる場合は速やかに当財団までご連絡くださ い。</p>

以上